

九州ネット

九州体育・保健体育ネットワーク研究会

宮崎県開催<チキン南蛮ラウンド> H28.10.22 (Sat) in 宮崎県立宮崎南高等学校

九州ネットワーク研究会「チキン南蛮ラウンド」が宮崎県で開催されました。県外5名（学生1名）、県内37名、計42名と非常に多くの方々に参加いただき、開催することができました。ありがとうございました。

実践報告1 「小学校・中学校・高等学校、特別支援学校の『つながりのある学習』について」

宮崎市立宮崎西中学校 外園 武志 教諭

10月28日に開催される宮崎県学校体育研究発表大会の研究内容について説明がありました。宮崎県では小学校、中学校、高等学校、特別支援学校が研究をつなげて一体となって学体研を開催しています。中学校保健「アクティブ・ラーニングを用いた指導方法」について紹介していただきました。

実践報告2 「『表現遊び』『表現』指導の工夫・改善を通して、積極的に身体や言語を使ったコミュニケーションができる児童の育成」

日南市立飫肥小学校 今村 陽一 教諭

昨年度の県学校体育研究発表大会における小学校の研究について報告いただきました。この内容を11月に開催される九州地区学校体育研究発表大会において、口頭発表をしていただく予定になっています。

実践報告3 「小学校体育専科教員としての授業実践」

宮崎市立佐土原小学校 年永 健二 教諭

今年度より県では小学校に体育専科教員が3名配置され、その中の1人である年永先生に水泳の授業実践について発表していただきました。大分県の小学校体育専科教員である岩崎敬先生の御意見も伺いながら、この後のディスカッションでさらに深めることができました。

ディスカッション 「指導方法の工夫」

「受動的で非関係的で浅い学びの授業とは」とのテーマで1チーム4人によるプレゼンテーションを行いました。アクティブ・ラーニング逆のことを考え協議することでより思考を深めることができ、最後は班別説明会を行うなど（まさにアクティブ・ラーニング）、大変勉強になりました。



情報提供

体育のカリキュラム・マネジメント

縦と横のつながり、資質・能力の視点

桐蔭横浜大学 佐藤 豊 教授

「カリキュラム・マネジメント」について、年間指導計画の作成の仕方など具体的に説明していただきました。また、新学習指導要領の方向性についてもお話ししていただきました。

御参加いただきました先生方、ありがとうございました。